

Rotary



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2015～2016 年度 高山中央 RC 会長テーマ

「外に発信 内に達成感 さあ行動しよう！」



◆会長 大保木 正博 ◆幹事 坂之上 健一 ◆会報委員長 谷口 欣也 ◆会報担当 谷口 欣也

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacr.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 1090 回	57 名	56 名	31 名	—	55.36%
前々回 1088 回	57 名	56 名	49 名	1 名	89.29%

新 緑 例 会

平成 28 年 5 月 25 日 (水) 18:30～

会場：ひだホテルプラザ

<司会>

堀口 裕之

<点 鐘>

会長 大保木 正博

<ロータリーソング>

「R-O-T-A-R-Y」

<本日の来訪者>

西倉良介様 林秀和様

岡野知光様 吉井隆雄様

通訳：中村大輔 山本信様

コント, マリン様

<本日のビジター>

RID1640・1660・1720・1750・1760・1770

1790・7030 から総勢 39 名

<会長あいさつ>

会長 大保木 正博

本日は親睦委員会主催の新緑例会ですが、遠くフランス及びバルバドスからロータリアンとそのご家族 39 名の皆さんをお迎えしての例会です。皆様のご来訪をクラブメンバー一同、心から歓迎申し上げます。

私たちの高山中央ロータリークラブは、今年創立 25 周年を迎えた若いクラブです。皆元気で仲良く、結束が深いのが特徴のクラブです。

今日は私たちが、四季をはっきりしている高山の中でも、特に全ての植物が一斉に萌え出す新緑の時期に行う新緑例会です。雪国飛騨高山に一番活力が満ちようとする時期に、皆様をお迎えすることができましたことを大変うれしく思います。充分なお構いはできませんが、飛騨高山のロータリークラブらしい例会を行いたいと思います。ごゆっ



くりお寛ぎいただき、私達クラブの会員と共に楽しんでいただきますようお願い申し上げます。

会員の皆様、ゲストの皆さんと一緒に懇親を深めていただき、今後の夏・そして剣田年度地区大会に向けての鋭気を養いましょう。

今宵が有意義で楽しい例会となることをお祈りします。

ありがとうございました。

<高山市副市長あいさつ>

西倉 副市長

皆さんこんばんは。本日は、高山中央ロータリークラブにおかれましては、第 1090 回新緑例会が、このように盛大に開催されますことを、心からお祝い申し上げます。また、今回は、フランス及びルクセンブルクから 39 名ものロータリークラブ会員の皆さんが、高山へお越しいただき誠にありがとうございます。

さて、当市におきましては、平成 24 (2012) 年 2 月に海外戦略ビジョンを策定し、外国人観光客の誘致、地場産品の販路拡大、そして国際交流活動を連携させながら取り組んでおります。また、昨年の外国人観光客につきましては、これまで最も多い 36 万人のお客様にお越しいただくことが出来ましたが、本年は 1 月から 3 月の累計で比較すると、更に 40%多い値で推移しています。これらの成果は、行政活動だけではなく、市内の宿泊施設や飲食店、市民の皆さんが、旅行者の皆さんを心からお迎えしているからだと思えます。特にロータリークラブの皆様におかれましては、この地域を代表するだけでなく、世界中の会員の皆様と今回のような形で連携していただいております。このような繋がりが当市の繁栄に繋がっていると考えています。

今後も、高山中央ロータリークラブの活動が益々活発になるとともに、海外のクラブと頻りに交流・連携していただき、双方にとって大きな利益を共有出来ることを祈念しまして、あいさつとさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。



<来訪者代表あいさつ>

RID1790 2015-16 年度ガバナー

Claude Charles 様

まず最初に高山市副市長さん、2630 地区ガバナーの岡田様、高山中央ロータリーの皆様、今回のツアーを開催しました前のガバナーのジャンクロード エッケ様、この方は今回こちらにお越しいただくことが出来ないので、彼がこの会を催してくれたので、そちらの方も感謝したいと思います。ク



リストフベアーズさん、この方が今回皆さんをこちらの方にお連れするオーガナイズを行っていただいた方になります。今回私と共にフランスの方から来ていただいたロータリークラブの皆さん、それからロータリークラブガバナーの皆さん、今回はこういった形で日本の方にお越しいただいたことに感謝しています。今回は日出ずる国であります日本に来ることが出来まして大変光栄に思っています。1790 地区のガバナーを拝命したとは想像もしておりませんでした。今回の我々の出会いは、ロータリークラブによる繋がりということで実現した訳ですが、上等な糸でまさに織物を紡ぐが如く、強い繋がりを意味すると共に、例えば長い間行っている、子供達、学校間交流みたいな形で、ロータリークラブの繋がりを通じて、こういった会が開催されたことを誇りに思います。本日、このような形で植えた種は、西洋と東洋の間に根を張るそんなイメージになるかと思うのですが、これこそが国際ロータリークラブの会長でありますラビンドランさんが提唱する理念に他ならないのではないのでしょうか。ありがとうございます。

<乾杯> RID2630 剣田ガバナーエレクト

私は 2630 地区ガバナーエレクトの剣田と申します。高山中央ロータリークラブの会員でございます。今日は同期のガバナーエレクトのシェフ ジャッキーさんご夫妻とアメリカ・サンディエゴでお互いガバナーの研修を受けて今日再会したことを大変嬉しく思っています。今日は皆さんにお土産として、このお守りを持って参りました。これを身に付けますと、自分の力が大きくなって、身の回りの危険から逃れることが出来ます。それと幸せになれる。皆さんお一人おひとりにこの後お渡しいたします。それでは次年度の国際ロータリーのテーマは、Rotary Serving Humanity でございます。その実現のために皆さんと一緒に乾杯したいと思います。よろしく願います。「それでは、サンテ！ 乾杯！」



<座付> 飛騨おもてなし文化振興協会



<フランス国歌（ラ・マルセイエーズ）斉唱>
御一行様



<祝唄（めでた）> 伊藤 正隆

それでは高山のめでたを唄わせていただきます。ロータリーメンバー全員で唄いますので、よくお聞きいただきたいと思ひます。それでは、お願いいたします。「めえ〜でえ〜たあ〜・・・」



<バナー交換>



<余興(舟山太鼓)>



<締めあいさつ>

ディアージュ クリストフ
Deage Christophe 様

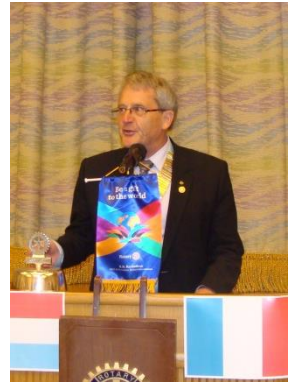
高山市代表の方、それから高山中央ロータリークラブの大保木様、本日お越しのフランスからみえてくるガバナーと旧ガバナーの皆様、今夜のような、このような会を主催していただきまして、まずもって御礼申し上げます。今回、高山と奈良も含めた旅行といえますか、訪問を行っておりまして、日本の伝統的な町を巡らせていただいております。今夜、高山の料理ということで、いろいろと食事が出てきたと思いますけど、皆様どうでしたか？美味しかったですか？明日は高山の旧市街地を歩いていただき、高山の美しい景色を見ていただくような機会がございます。日本の芸術的な作品であったりとか、そういうものを見ることが出来るでしょう。今夜のこういった今まで見て来た日本の町との違い、凄く考え方が変わったと思います。今夜の太鼓なんかは良かったんじゃないですか。最後に、一番最初に乾杯をしていただいたクロード チャーレスさんに一言ごあいさつをいただきたいと思います。



御一行様代表

クロード チャーレス
Claude Charles 様

今回こういうふうに蒔いた種がこれから大きく育っていくこと、それから両方のロータリークラブ、今回参加していただいているロータリークラブの皆さんにしっかりと根が張ることをお祝い申し上げます。どうもありがとうございました。



<バナー交換>

